

1 策定の趣旨

（策定根拠：魚津市観光振興条例第7条）

平成23年3月に制定した魚津市観光振興条例に基づき、観光振興方策を総合的に推進することにより、豊かで活力に満ちた観光のまち魚津の実現を目指してきたところです。

このたび、平成29年3月に策定した第2次魚津市観光振興計画（期間：平成29年度～令和3年度）が最終年度を迎えるにあたり、令和4年度を初年度とする新たな「第3次観光振興計画」を策定するものです。

2 第3次観光振興計画の基本方針（素案）

素案① 食べてよし、観てよし、暮らしてよし、地域資源をフル活用した魚津の新観光ビジョン

素案② 『自然と人と食・文化』、多様な魅力を融合した魚津の次世代観光戦略

【参考】第2次観光振興計画

→ 伝統文化と豊かで魅力ある資源を活用した『新観光都市うおづ』の創造

3 計画期間

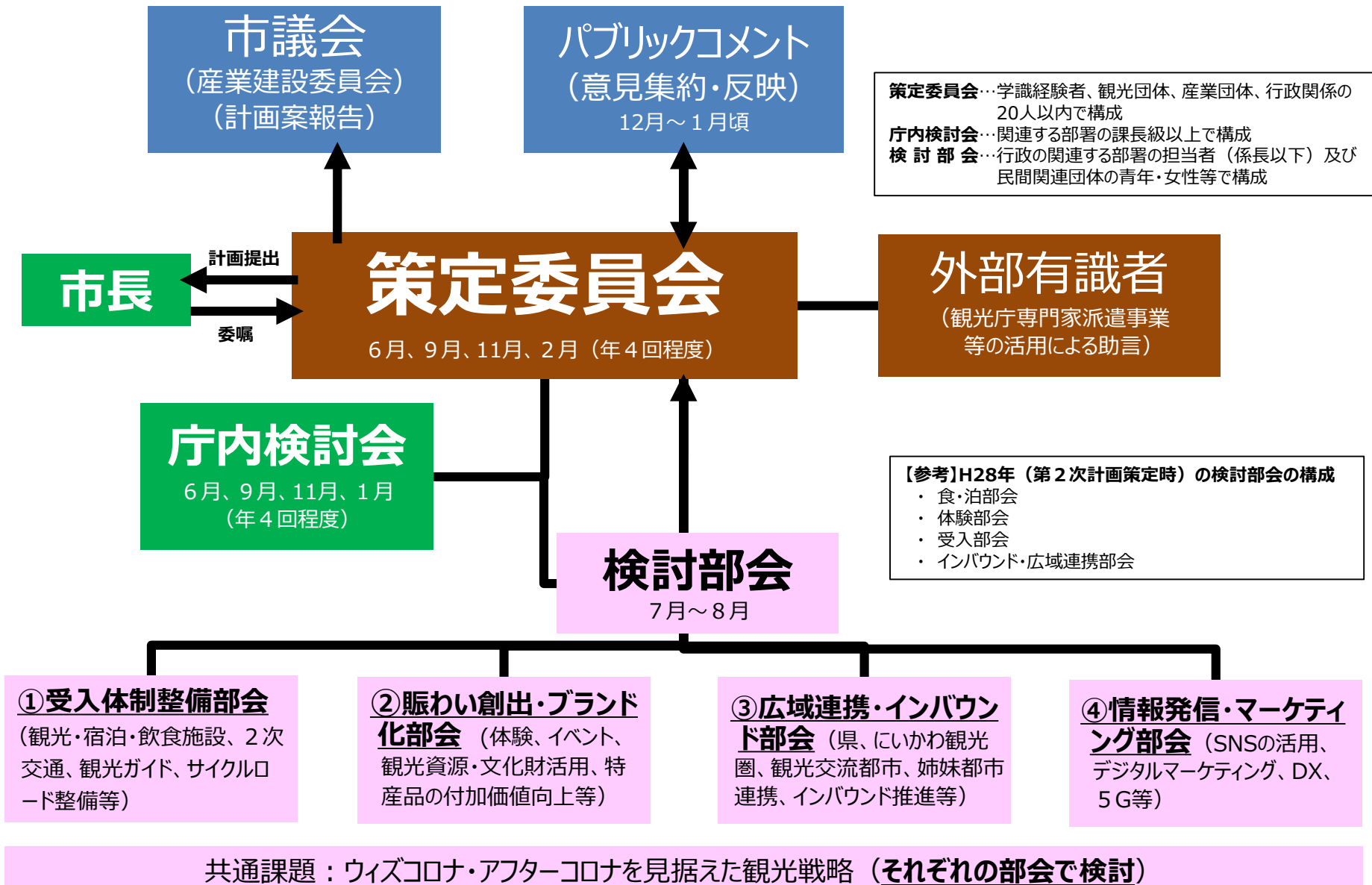
令和4年度から令和8年度（5か年度）

【参考】条例制定から計画策定、計画期間の経過



※R4年度以降、第3次計画に基づく施策の進捗状況については、毎年度「第3次観光振興計画推進協議会」を開催して点検・評価を行うこととするが、新型コロナ終息時期により落ち込んでいる観光需要の回復時期が不透明であることを考慮し、**中間年（令和5～6年度）に数値目標や指標等の見直しについて協議**を行うものとする。

4 第3次観光振興計画策定の体制（案）



5 観光振興計画策定委員会

※1 役職は事務局案（正式には第1回策定委員会時に互選で確認・決定）

※2 観光庁「専門家派遣事業」の活用による助言者

No	役職（案）※1	分類	所属	所属役職	氏名	
1	会長	学識経験者	富山大学芸術文化学部	准教授	安嶋 是晴	
2	副会長	観光関係団体	魚津市観光協会	会長	木下 荘司	
3	委員	学識経験者	日本旅行業協会（JATA）富山地区委員会	委員長	松田 隆	
4	委員	観光関係団体	魚津市ホテル旅館組合	副組合長	鎌田 恭輔	
5	委員		魚津市自治振興会連合会	会長	米澤 賢太郎	
6	委員		魚津観光ボランティアじゃんとこい	会長	前澤 律子	
7	委員		（財）魚津市施設管理公社	理事長	堀 昭禎	
8	委員		（公財）魚津市体育協会	会長	広瀬 健一	
9	委員		魚津タクシー協会	会長	佐々木 祐司	
10	委員		あいの風とやま鉄道(株)	魚津駅長	塚本 晃	
11	委員		中日本高速道路(株) 富山高速道路事務所	副所長	種 秀雄	
12	委員		魚津飲食業組合	組合長	早川 隆幸	
13	委員		富山地方鉄道（株）	鉄軌道部営業課長	吉川 護	
14	委員		各種産業団体	魚津漁業協同組合	代表理事組合長	油本 憲太郎
15	委員			魚津市農業協同組合	代表理事組合長	海野 武史
16	委員			新川森林組合	代表理事組合長	吉田 譲
17	委員	魚津商工会議所		会頭	大愛 高義	
18	委員	行政関係	富山県地方創生局・観光振興室 観光戦略課	課長	山下 章子	
19	委員		魚津市産業建設部	部長	宮野 司憲	
20	委員	公募	（株）ハマオカ海の幸	専務取締役	浜岡 愛子	
21	外部有識者	外部有識者 ※2	JTIC.SWISS	代表	山田 桂一郎	

6 観光振興計画庁内検討会

No	役職	職名	氏名	備考（関連性）
1	座長	産業建設部長	宮野 司憲	総括
2	副座長	企画部長	南塚 智樹	総括補佐
3	委員	総務部長	富居 幹生	税務課関係（観光に関する税関係）、財政課関係（予算）
4	委員	民生部長	武田 菜穂子	ユニバーサルツーリズム、バリアフリー、共生社会
5	委員	企画部次長兼情報広報課長	江田 直樹	情報発信、D X、5 G
6	委員	産業建設部次長兼都市計画課長	赤坂 光俊	まちづくり、駅前整備、2次交通（MaaS）、みらパーク
7	委員	教育委員会次長	窪田 昌之	学校交流、修学旅行、（訪日）教育旅行
8	委員	企画政策課長	浦田 誠	総合計画、スマートシティ、ふるさと納税、片貝川流域周遊計画
9	委員	地域協働課長	小林 孝仁	関係人口、ワーケーション、移住定住、国際交流、地域振興
10	委員	生活環境課長	高田 弘美	水循環、魚津のうまい水（PR）
11	委員	農林水産課長	矢野 道宝	特産物（食・自然）、体験、みなとオアシス
12	委員	建設課長	西川 聡	サイクルロード（ナショナルサイクルルート）、蜷気楼ロード
13	委員	生涯学習・スポーツ課長	山本 浩司	文化財（たてもん等）、スポーツイベント
14	委員	水族博物館管理課長	石川 勝弘	観光施設連携、イベント連携
15	委員	埋没林博物館長	石須 秀知	観光施設連携、蜷気楼、埋没林
16	事務局	商工観光課長	政二 弘明	事務局総括
17	事務局	観光戦略係長	石川 竜也	担当主務
18	事務局	観光戦略係主任	加藤 貴宏	補助
19	事務局	観光戦略係主事	井森 啓介	補助
20	助言者	魚津市地域活性化起業人	甲田 憲幸	(株)JTB富山支店 観光開発プロデューサー
21	委託事業者	(株)ジェック経営コンサルタント	小島 雅史	取締役 第一事業部 部長（補助策定業務）

※ 助言者については、必要に応じて企画政策課で契約している地域活性化起業人（(株)サヴァリ）、地域力創造アドバイザー（青山社中(株)）などへの意見照会等による助言も検討する。

(1) 現状の第2次観光振興計画の進捗状況の確認等

- ・ 関係者によるアンケート調査の実施（5月済）
- ・ 観光関係団体からのヒアリング調査（6月済）
- ・ 観光客満足度調査の実施（7～8月、11～12月）
- ・ 入込数、宿泊者数調査の実施（7月、1月）

(2) 第3次観光振興計画策定のための検討部会の開催

- ・ 検討部会員（実務担当者）の推薦依頼（6月末）
 - ※ 庁内関連課及び観光関係団体・事業者と官民一体での新たな計画づくりのための施策の検討
- ・ 検討部会の開催（7～8月、10月）
 - ※ 各部会3回程度

(3) 観光施策等の動向、社会情勢、現状の風潮の情報収集及び分析

- ・ 新型コロナウイルスの終息時期及び観光需要回復期の分析等
- ・ 国の「観光立国推進基本計画（現行：H29～R2）」の改訂の方向性の情報収集
- ・ 富山県の「新たな観光振興戦略プラン」の策定に向けた進捗状況の情報収集
- ・ 各種観光施策に関する情報収集等

8 検討部会構成（案）

① 受入体制整備部会

所属	所属
企画政策課／未来戦略室	自治振興会連合会
地域協働課／協働推進係	あいの風とやま鉄道(株)
都市計画課／まちづくり交通係	富山地方鉄道(株)
建設課／業務係	中日本高速道路(株)金沢支社 富山高速道路事務所
社会福祉課／福祉係	魚津タクシー協会
水族館／管理係	観光ボランティアじゃんとこい
埋没林博物館／管理係	魚津市ホテル旅館組合
商工観光課（事務局）	魚津飲食業組合
	魚津市観光協会（事務局）

③ 広域連携・インバウンド部会

所属	所属
教育委員会／スポーツ係（再）	魚津商工会議所
教育委員会／生涯学習・文化係（再）	観光ボランティアじゃんとこい（再）
地域協働課／市民交流係	魚津タクシー協会（再）
地域協働課／定住応援室	魚津市ホテル旅館組合（再）
商工観光課（事務局）	魚津市観光協会（事務局）

② 賑わい創出・ブランド化部会

所属	所属
企画政策課／企画係	商工会議所青年部
農林水産課／農産振興係	商工会議所女性部
農林水産課／水産振興係	魚津漁業協同組合
農林水産課／業務林政係	魚津市農業協同組合
都市計画課／業務公園係	新川森林組合
教育委員会／スポーツ係	魚津市施設管理公社
教育委員会／生涯学習・文化係	魚津市体育協会
生活環境課／環境安全係	魚津市観光協会（事務局）
商工観光課（事務局）	

④ 情報発信・マーケティング部会

所属	所属
企画政策課／未来戦略室（再）	魚津商工会議所（再）
情報広報課／情報政策係	魚津市観光協会（事務局）
情報広報課／広報広聴係	商工観光課（事務局）
水族館／管理係（再）	
埋没林博物館／管理係（再）	

9 参考：各種団体のヒアリング及びアンケートからのまとめ（現状分析）

■ SWOT分析 ■

重点テーマ：

【重点施策】

- ・漁業、飲食業、農業、宿泊業が連携し、旅行者が満足する商品やサービス構築、提供する。
- ・近隣市町村及び全国へSNSを活用した情報発信を強化。(飲食店、観光、イベント等)
- ・事業者が主体となり、イベント、観光施策を考えて実施する。

【強み強化】

- ・ナショナルサイクリングルートにちなんだ体験メニュー作り。(体験、食事を含むパッケージ商品等)
- ・駅前飲食店のPR強化、観光客に喜ばれる受け入れ体制の強化
- ・近隣の市町村等へのPRや連携の強化
- ・食、体験、宿泊+お土産を提案できる体制整備。旅行サービスの造成。
- ・造成したサービスのSNS等による全国(ターゲット地域)への発信の強化

強み強化

【機会／外部環境】

- ・ナショナルサイクリングルートに魚津市の海岸線が含まれている。
- ・個人旅行の増加が期待される。
- ・県内旅行の増加が期待される。
- ・友好都市(商工会議所：高山市、米沢市、魚津市；井原市、飯山市)との関係が良好。

【強み／内部環境】

- ・駅前に飲食店や宿泊施設が集中している。
- ・加積りんごなどの特産品がある。(一例)
- ・リンゴのオーナー制度の活動も広がっている。
- ・農業体験(+キャンプ)ができる。
- ・ミシュランの1つ星の飲食店がある。
- ・観光資源(自然、伝統文化、食など)に恵まれている。
- ・観光案内所のサービスやおもてなしが向上している。
- ・各団体がSNSを活用している。

【脅威／外部環境】

- ・新型コロナウイルスがいつ収束するか不透明。
- ・北陸新幹線敦賀延伸で素通りされる(目的地としての利用減少の)懸念。
- ・団体旅行が減少する懸念。
- ・関東圏や、関西圏への情報発信が弱く、来訪者の誘客につなげていない。

【弱み／内部環境】

- ・たてもん祭りが年間全体の集客に繋がっていない。(一過性のイベント)
- ・イベント時に飲食店の理解、協力を得られにくい。
- ・ホテル、飲食店、漁協、農協の連携不足。
- ・観光客に特産品(海鮮)を提供できていない。
- ・観光案内所の高齢化など今後の継続した運営に課題あり。
- ・体験メニュー、お土産が不十分
- ・二次交通が不十分
- ・近隣の市、県との連携が不十分
- ・デジタルマーケティング不足
- ・観光計画の重点を絞りが切れていない。

弱み克服

【弱み克服】

- ・漁業、農業、飲食業、宿泊業が連携し、旅行客の満足度が高いサービスを提供。(ランチ、カニ、お土産、体験等)
- ・飲食店が主となり、飲食店を盛り上げるイベントを実施。
- ・個人旅行でも十分に楽しめるように2次交通の改善、整備
- ・SNSや、動画配信を活用した、全国への情報発信。近隣及び、コロナ終息後首都圏、関西圏からの誘客を狙う。
- ・SNSの分析、来場者の属性の把握、ニーズの把握を行う。
- ・事業者が主となって、観光計画の重点を絞り、PDCAサイクルを意識した取り組みを実践する。

10 策定スケジュール（案）

月	策定委員会	庁内検討会	議会関係	検討部会	事務局関連作業	
4月	中旬				●委託業者選定・契約	
	下旬				●策定委員内諾依頼通知	
5月	上旬			●検討部会へのアンケート (事務局から依頼)	●現状把握、計画検証	
	中旬				●関係団体個別ヒアリング	
	下旬				●会議資料作成	
6月	上旬		○6月議会 (スケジュール報告)			
	中旬	6/18(金)第1回(計画策定概要・計画検証)			●検討部会委員選出依頼	
	下旬	6/29(火)第1回(委嘱・計画策定概要・計画検証)				
7月	上旬			●検討部会開催 (2回程度、~8月下旬)	●満足度調査①(~8月上旬)	
	中旬				●宿泊者数(上期)調査	
	下旬				●満足度調査結果集計	
8月	上旬				●骨子素案作成	
	中旬				●宿泊者数(上期)集計	
	下旬					
9月	上旬	●第2回(計画骨子案検討)	○9月議会 (策定概要報告)			
	中旬					
	下旬	●第2回(骨子案検討)				
10月	上旬			●検討部会開催 (1回程度、~10月中旬)	●計画(案)作成	
	中旬					
	下旬	●第3回(計画案検討)				
11月	上旬				●計画(案)調整	
	中旬	●第4回(計画案検討)			●満足度調査②(~12月上旬)	
	下旬	●第3回(計画案検討)				
12月	上旬		○12月議会 (計画案説明)		●満足度調査結果集計	
	中旬				●計画(案)調整	
	下旬					
1月	上旬	パブリックコメント手続 (12月下旬~1月中旬)			●宿泊者数(下期)調査	
	中旬				●宿泊者数(下期)集計	
	下旬	●計画案最終確認(書面確認)			●最終案作成	
2月	上旬					
	中旬	●第4回(最終案調整)(会長から市長へ最終案提出)				
3月	上旬		○3月議会 (計画配布)		●計画最終確定	
	中旬				●計画印刷製本	
	下旬	●計画製本版配布(御礼状)			●計画製本版配布(御礼状)	